



心の動き ● 星の花が降るころに

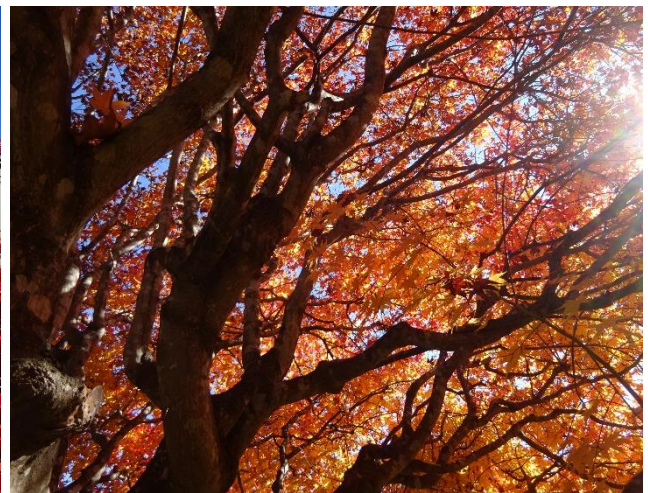


「国語1」(光村教育図書)より

南牧の秋が過ぎていくのはなんと足早でしょう。

10月11日は、そんな物語の一節を思わせるような秋の景色がいっぱいひろがっていました。

下の写真は、ドウダンツツジと校舎、真っ青な秋空のコントラストが美しい、本校の絶好のビューポイントです。



そして中庭のモミジ。昼休みには、自然と生徒が集まっていました。木に登って、全身で紅葉を味わっている生徒もいました。

建設業協会佐久支部さんからは毎年、菊の花の鉢をお贈りいただいています。今年も綺麗に玄関を彩ってくれました。

沢山の花々が彩った花壇にも、早朝霜が降り、引き締まった初冬の雰囲気を与えています。花壇のマルチの片づけや、土ならしを保護者の方のお力を借りて無事行うことができました。

本当に有難うございました。

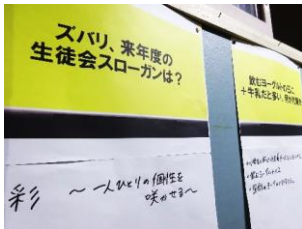


1年生の国語の教科書にある「星の花が降るころに」は、友との関係に悩む「私」が自分の殻を破って、少しずつ成長していく物語です。終盤、公園で掃除をするおばさんと交わす何気ない会話が、「私」の成長をぐっと後押しする印象的な場面があります。この短い会話のためにこの物語が書かれたのではないか…そんなふうに考えても言い過ぎではないような気がします。

私は首をかしげた。常緑樹は一年中葉っぱが生い茂っているはずなのに。「え、葉っぱはずっと落ちないんじゃないですか。」「まさか。どンドン古い葉っぱを落っことして、その代わりに新しい葉っぱを生やすんだよ。そりやそうさ。でなきやあんだ、いくら木だって生きていけないよ。」(教科書 113 頁)

そんな季節の移ろいに合わせるかのように、校内では来年度の生徒会への引継ぎに向けた活動が展開されました。生徒会役員選挙です。

2年生3名の候補者は、教室訪問で、来年度の生徒会のビジョンを自分の言葉で語ります。3年生の教室訪問はさぞ緊張したことでしょう。



こうした候補者の言葉は各自の思い付きというものだけでは決して

ありません。2年生の廊下には、来年度の生徒会に活動に向けて自分たちがどんなふうに関わっていったらよいか、柔軟な発想を生かして語り合っているという姿勢づくりの様子が表れています。「来年度の生徒会スローガン」なんて、たくさん語り合っていたいですね。



そんな土台を築いた後で、立会演説会当日はパネルディスカッションを行いました。全校から寄せられた課題を元に、候補者が議論を交わします。討議のリーダーシップ、他者の話の



受け止め、切り返し、話題のまとめや、更なる自分の主張…。「演説」という語りだけでは得られない候補者の力を直に感じ取れる機会になりました。そうした議論に全校生徒も発言で応じます。「ここは3年生が、1年間の経験を語る場面かな…」とっていると、2年生がサッと手を挙げて発言しました。素敵ですね。南牧中学校の木に“新しい葉っぱ”が育っている。そんなことを感じさせてくれる瞬間でした。選挙管理委員会を運営した3年生、有難うございました。来月はいよいよ生徒総会です。



引継ぎが迫る中、日常活動も頑張っています。11月には読書週間がありました。管理委員会の皆さんの、本への関心を高める楽しい集会、良かったですね。

読書週間といえば、今月の給食のメニューは、様々な本の世界を背景にしたものが多くありました。「いただきます」の前の給食メッセージを聞いていると、「ええっ、そんなところまで考えていたの？」と思わせる素材、調理、味付けの組み合わせが披露されていました。

小中三校の給食を一手に担う学校栄養士さん調理員さん方が、大変な中にもきっと心ワクワクしながらメニューを考えたり、調理して下さったりすることが思い浮かびました。いつもおいしい給食を有難うございます。ほんの一端ですが、毎日の給食メニューを写真でお届けします。



ステージバックもいよいよロビーに展示されました



10/28 「手作り花しゅうまい」がまるで芸術品ののようにキレイ



11/8 食パンにどのおかずを挟んで食べようか、悩む・悩む



11/9 「サンジの焼きめし」この日のテーマは何と「ワンピース」



11/15 食品ロスを無くすため、あん&マーガリンが登場



「ごちそうさま」の後には、みんなで後片付けをします。最近、1年生がランチルームにお盆を洗いに來るのがとても早いです。私は思わず「1年生はお盆洗いに來るのすごく早いね。みんなゆっくり食べられているの？」と問いかけました。すると1年生は「はい、ちゃんと食べていますよ。残さないで全部食べていますよ。」と明るく答えてくれました。その後、職員室では1学年の先生方が、「1年生はしっかり給食が食べられていて、いいよね〜！」とお話されているのを聞きました。

「きっと毎日おいしい給食を食べられているから、片付けまで丁寧にできるんだなあ」と、食べることの有難さがピタッとつながったような気がしました。

南牧村美術民族資料館では「南牧の子どもたち展」が開かれています。美術、技術・家庭科、総合や国語（習字）の授業で作成したとっておきの作品が、きれいな展示室に並んでいます。お家の皆様もぜひお誘い合っでご覧ください。例えば私は、こんな生徒さんのコメントに目が留まります。「今年最後の習字、頑張りました。『輝ける未来』実現できると良いなあと思います。

（3年生習字）」「中学校にあがって、がんばってかいた靴。自分が思っていた以上にうまくかけたのでよかったです。（1年生上履きのデッサン）」目の前にある作品の背景には、生徒一人一人の大切な生活があります。そんなさまざまな思いを想像しながら1つ1つの作品を見て歩くのはとても楽しい時間です。



資料館は照明装置も充実しているので、作品が際立ちます。前頁の作品をご覧ください。照明で生まれる影までもが、まるで作品の一部のように美しいです。

「南牧の子どもたち展」は12月4日（日）まで行われています。



11月21日（月）には、保護者の皆さんのボランティアのお力もお借りしながら、**校内環境整備作業**を行いました。壊れていたり、用途を失っていたりして、校内の至る所に保管されたままになって使われなくなっていた古い教材・教具をできる範囲で片付けました。業者さんに用意していただいたコンテナがいっぱいになりました。

これからも明るく落ち着いた、安心できる学習環境づくりを心掛けてまいります。保護者の皆さまのご協力、本当に有難うございました。

11月17日（木）には、**保護者参観日**がありました。お忙しい中、授業の様子を多くの保護者の皆様にご参観いただき有難うございました。午後は「総合的な学習の時間」の追究成果を発表する授業でした。大きな電子黒板を操作しながら、自分の課題と追究の過程を語ります。こちらにも単に原稿を棒読みするのではなく、発表メモを頼りに、自分の言葉で語ろうとする姿が素敵でした。



今秋、南牧村教育委員会より、新たに4台の電子黒板を整備していただきました。パソコン教室、あけび教室、美術室、体育館です。Teamsもすべてのデバイスで稼働し、本校のICT環境が一層充実しています。これからも大切にに使わせていただきます。有難うございます。

来月は、**保護者懇談会**があります。すでに学校、学級から通知を差し上げたところです。大変短いお時間ではありますが、2学期までの成果とこれからの目標をお子さんとともに語り合う機会としたいと思います。ご足労いただきますが、どうかよろしく申し上げます。

おしらせ

① 休日における**部活動の地域移行**に向けて「合同練習会」の取り組みが始まっています。南佐久の小中学校、地域ぐるみで、子どもがやりたい活動に取り組める持続可能な文化・スポーツ活動のあり方を模索しています。引き続き、ご意見ご感想をお寄せください。12月20日（火）の部活動運営委員会に参加を希望される方は、先日配付いたしました希望用紙を12日（月）までにご提出ください。

（NBSでも取組の紹介がありました。下は女子バスケットボール部の合同練習風景です→）

② 25日（金）に本校の**学校自己評価**に関わり、保護者の皆様には2つのアンケート調査のお願いを差し上げました。どちらも本年度はformsの形式で行います。12月5日（月）を締め切りとさせていただいております。本校の教育活動の向上に生かしてまいりたいと思います。どうかよろしく申し上げます。



文責：目黒 哲朗